活動・チャレンジプログラム助成団体用(E)

平成21年度 年賀寄附金配分事業自己評価書

*該当する口を■としてください。

整理番号			評価書作成日		平成22年	月 日
団体種別	□1 社会福祉法人	□2 更生保護法人	□3 社団	进法人	□4 財団法人	
四种性加	□5 特定非営利活動法人(NPO 法人)					
フリガナ						
四件名称	(団体種別は記載しないでください。)					
団体名称						
フリガナ						
団体代表者			役			印
氏 名			職			(必須)
	(郵便番号	—)				
団体所在地						
四种加工地	T	FAV				
	TEL:	FAX:	En	nail:		
フリガナ						
評価書作成者				役職		
作成者連絡先	TEL:	FAX:	Em	nail:		
配分申請	□1 社会福祉増進 □2	非常災害救助 □3 特	诛疾病研?	究 □4 被	爆者援助 □5事	故水難救助
事業の区分	□6 文化財保護 □7 青	少年健全育成 □8 健	東保持増	進 口9 留	学生援護 □10 ₺	地球環境保全
実施事業名						
今回実施し						
た事の内容						
と成果						
(300 字程度)						
	(1914) -			<u> </u>		
実施時期	(開始) 平成 年	月 ~ (終了)	平成	年 月		

	区分	配分金額(a)	自己負担額(b)	事業総額(a+b)
事業費	実施計画時	円	円	円
	完 了 時	円	円	円

添付資料およびホームページ:

添付資料:
(完了報告書に添付した資料以外で事業紹介の資料があれば資料名を記載し、添付してくだ
さい。添付資料名を助成の成果物として年賀寄附金事務局でWEB掲載したり、刊行物に
転載する等、ご紹介する場合がございます。あらかじめご了承ください。)
1.
2.
3.
4.
5.
実施事業に関してホームページ等に掲載した場合は、その URL をご記載ください:
(年賀寄附金事務局でURLをWEB掲載したり、刊行物に記載したりすることがございます。
あらかじめご了承ください)。
URL: http://
中央事業代用部体側(まなよで行りも製が、女学教学自由にプロネノださい)
実施事業成果評価欄(該当する項目を選び、文字数等自由にご記述ください。)
質問 1 申請時に想定した目標や目指した成果と比べて、実施した結果はいかがでしたか。
想定どおりであった、目指したもの以上の成果があった、目標に達しなかった等、
達成した水準について、またその内容について、そしてその原因や要因等考えられる
ことをご記述ください。
質問2 本事業の実施により、想定外の成果等がありましたでしょうか。ありましたら是非
どのような内容かをご記述ください。

質問3 今までの)成果・実績と今後の予定を記入し、次のスケジュール表を埋めてください。
年次	内容(今までの成果・実績及び今後の予定)
第 1 年次 平成 2 1 年度	
第2年次 平成22年度	
第3年次 平成23年度	
第 4 年次 平成 2 4 年度	
サポーター	やその御家族、地域の方々、自治体、貴団体の一般職員、理事、貴団体の -等は今回の事業についてどのように評価されていますか。関係者の方々の >せください。

로 (a	記服されました	たか(対処で	きなかったこ	と、克服が難	それに対しどの。 しかったこと等。 きたか等について	またどうすれ
	2.0.070					
	(その場合の)	資金や人材は、	今後どのよ		ますか。今回の実 F附金助成を希望	
	-					
質問7	今回の成果に	は社会に広く知	口ってもらい、	広めていく~	く く き と 考えられま	すか。お考え
	(従来にない新		より成果を得		ハ、新しいツール	・を開発し成果
2	と待たので込む	のたい、新しい	↑調食報告を1	作成できたので	で広めたい等。)	

質問8 年賀寄附金助成を受けて良かったと思われる点がありますか。
(例えば、事業実施により団体の事業基盤が強化された、地域関係者との連携が
強まった、地域の理解が深まった、広報が行われ団体の認知度が上がった、ほかの
助成が受けやすくなった等)
質問9 その他(要望等)、どのようなことでもお書きください。